【小学生の保護者様用】

子ども・子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査

~みなさんのお声が、明石の子ども・子育て支援のさらなる充実へとつながります~

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

明石市では、「みんなで子育て 子どもが輝き 夢育つまち あかし」を目指して、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めております。

このたび、平成 24 年 8 月に成立しました子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下※「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画(計画期間:平成 27~31 年度)」を策定することとなりました。

この計画を策定するにあたり、市民の皆様の教育や保育、子育て支援に関するサービスの現在の利用状況や今後の利用希望等を把握するため、本調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名となっていますので、個人が特定されたり、他の目的に使用すること はございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いい たします。

平成 25 年11月

明石市長 泉 房穂

- 1 調査の対象者
 - 小学1年生から4年生(そのうち、各小学校から対象となるお子さんへ配布)
- 2 お配りしているもの
 - (1) 二ーズ調査票
- 3 ご記入にあたってのお願い(回答は、平成25年11月1日現在の状況でご記入ください。)
 - ・ご回答は、調査票を受け取られたお子さん(以下、「対象のお子さん」)の保護者が、ご記入ください。
 - 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
 - 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ〇で囲んでください。
 - ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24 時間表記で記載してください。(例) 9時~18 時まで
 - ご記入いただいた調査票は、お配りした調査票が入っていた封筒に入れていただき、12月12日(木)までに各小学校へご提出ください。
 - ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合せください。

【お問い合せ】明石市こども未来部こども育成室 電話:(078) 918-5250

企画調整担当 FAX: (078) 918-5650

※各小学校への調査に関する問い合わせは、ご遠慮ください(行わないでください)。



※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通 じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を 支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指し ています。

アンケート調査票に使われている用語の定義

〇子 育 て: 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

○教育:原則として、問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の学校(幼稚園・認定こども園※)・小学校における教育の意味で用いています※認定こども園とは、幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設

O保 育: 幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる養護・教育の意味で用いています

今回のニーズ調査におきましては、

- ① 住民基本台帳から、0~5歳児のお子さまのおられる家庭を無作為に抽出し、調査票を送付したもの
- ② 小学生のお子さまがおられる家庭を対象として、小学校を通じて調査票を配布したもの の 2 通りがあります。

1. 「小学校就学前の乳幼児の保護者様用」と「小学生の保護者様用」の両方の調査票が届いた方へ

両方の調査票が届いたご家庭におかれましては、お手数ですが両方へのご回答をお願いいたします。

なお、両方へのご回答が難しい方につきましては、<u>左肩に「小学校就学前の乳幼児の保護者様用」と記載された調査票へのご回答、ご返送</u>をお願いいたします。

2. 「小学生の保護者様用」の調査票が2通以上届いた方へ

今回のニーズ調査におきましては、小学校を通じて配布を行っているため、兄弟姉妹が小学校へ通われている方には、2通以上の調査票をお配りしている場合があります。

2通以上調査票が届いたご家庭におかれましては、お手数ですがすべての調査票へのご回答をお願いいたします。 なお、すべての調査票へのご回答が難しい方につきましては、一番年少であるお子さんの内容についてご回答・ご提出をお願いいたします。

明石市の子育て支援メニュー(概要)について

支援メニュー	概要	市内設置箇所 (平成25年 5月現在)
こども夢文庫	絵本や児童書、おもちゃを通じて子どもが夢を持	7箇所
	ち、親子や親同士が気軽に集い交流できる場であ	
	る。読み聞かせや手遊び等も行っている。	
家庭児童相談室	子どもの養育上の悩み、虐待、家庭環境など、〇	1 箇所
	~18歳までの子どもや家庭に関する相談に応じ	
	ている。	
あかし子育て情報誌	主に〇歳から就学前までの子どもの健康、保育、	_
「にこにこ」	相談窓口、各種助成、お出かけ情報などの子育て情	
	報を掲載。	
ホームページ	子育て期の親子の様々な情報を簡単にわかりや	_
「あかし子育て応援ナビ」	すく検索できる総合サイト。	
子ども図書館	子どもと保護者がゆっくりとしたひとときを過	1 箇所
	ごす場・保護者の交流の場・子どもが身近に本に親	
	しむ場。	
まちの子育てひろば	子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通し	65箇所
	て悩みなどを話し合ったり、お互いに情報交換した	(子育て支援セ
	りできる場所。	ンター・保育所
		内で行われるも
		のは除く)

23. 清水小学校区 24. 錦が丘小学校区

) (例:大久保町大窪、中崎1丁目)

28. 二見西小学校区

27. 二見北小学校区

対象のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

つ 父親

問 1

	. •	3 170	_, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-, -,-,	· ·
問	2	この調査票にご回答いただ けてください。	いている方の配偶関係につ	いてお答えください。当て	iはまる番号 <u>1つに〇</u> をつ
	1.	配偶者がいる	2. 配偶者はいない		
問	3	お住まいの地区(校区)と に〇をつけた方は、住所を	-	<u>1つにO</u> をつけてください	。また、「29.わからない」
	1.	明石小学校区	2. 松が丘小学校区	3. 朝霧小学校区	4. 人丸小学校区
	5.	中崎小学校区	6. 大観小学校区	7. 王子小学校区	8. 林小学校区
	9.	鳥羽小学校区	10. 和坂小学校区	11. 沢池小学校区	12. 藤江小学校区
	13	3. 花園小学校区	14. 貴崎小学校区	15. 大久保小学校区	16. 大久保南小学校区
	17	'。高丘東小学校区	18. 高丘西小学校区	19. 山手小学校区	20. 谷八木小学校区

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。当ては

3 その他(

まる番号1つにOをつけてください。また、「3.その他」にOをつけた方は、その関係をご記入ください。

問 4	対象のお子さんの生年月をご記入ください。(() 内に数字でご記入ください。)
1		,

22. 魚住小学校区

26. 二見小学校区

平成()年()月生まれ

21. 江井島小学校区

25. 錦浦小学校区

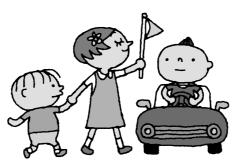
29. わからない(

問5 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。お子さんの人数を () 内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、1番下のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの数()人 1番下のお子さんの生年月 平成()年()月生まれ

問6 対象のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つにOをつけてください。また、「5.その他」にOをつけた方は、その関係をご記入ください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()



対象のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる

1. 日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる

3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

問 7

14. その他(

4. 緊急時	もしくは用事の際には	子どもをみてもらえる	友人・知人がいる		2~1
5. いずれ	もいない▶	【問8へ】			
<u>際にはれ</u> 祖父母等	且父母等の親族に子と 等の親族にお子さんを	: もをみてもらえる」(:	<u>こ〇をつけた方にう</u> 兄についてお答えく	ががいます。 ください。当で	てはまる番号 <u>すべてに〇</u>
1. 祖父母	等の親族の身体的・精	神的な負担や時間的制	約を心配することな	く、安心して	子どもをみてもらえる
2. 子ども	の教育や発達にとって	ふさわしい環境であり、	安心して子どもを	みてもらえる	
3. 祖父母	等の親族の身体的・精	神的な負担や時間的制	約があり心配である		
4. 子ども	の教育や発達にとって	ふさわしい環境である	か、不安がある		
5. 自分た	ち親の立場として、負	担をかけていることが	心苦しい		
6. その他	()
<u>際には</u> 友人・タ	<u>子どもをみてもらえる</u> 日人にお子さんをみて	友人・知人がいる」に	<u>こ〇をつけた方にう</u> ついてお答えくだる	かがいます。 さい。当ては a	- にる番号 <u>すべてに〇</u> をつ
1. 友人•	知人の身体的・精神的	な負担や時間的制約を	心配することなく、	安心して子ど	もをみてもらえる
2. 子ども	の教育や発達にとって	ふさわしい環境であり、	安心して子どもを	みてもらえる	
3. 友人•	知人の身体的・精神的	な負担や時間的制約が	あり心配である		
4. 子ども	の教育や発達にとって	ふさわしい環境である	か、不安がある		
5. 自分た	ち親の立場として、負	担をかけていることが	心苦しい		
6. その他	()
	お子さんの子育て (教 まる番号 <u>1つに〇</u> をつ		、気軽に相談できる	る人や相談でき	きる場所はありますか。
1. いる/	ある▶ 【問8ー	2.	いない/ない	▶【問9へ】	
お子さん すべて!	んの子育て(教育を含	ヽ。また、「13. その他†	こ相談できる先は、		ごすか。当てはまる番号 :「14. その他」に○をつ
1. 配偶者		2.	祖父母等の親族		
3. 友人や	知人	4.	近所の人		
5. 民生児	童委員・主任児童委員	6.	NPO・子育てサー	·クルの運営者	
7. かかり	つけの医師	8.	塾や習い事の先生		
9. 小学校	の先生	10.	健康福祉事務所(何	保健所)	
11. 子育で	支援施設	12.	保健センター		
13. その他]市の子育て関連担当2	第0()

日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけてくださ

【問7-1へ】

【問フー2へ】

対象のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 9	引 9 対象のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事等 〇をつけてください。あわせて、() に数字を(例)9時~	
	※1 問9以降すべて ⇒ 「フルタイム」とは…週5日・1 「パート・アルバイト等」とは・・	日8時間程度の就労
	※2 『1週当たりの「就労日数」』、『1日当たりの「就労時 「帰宅時刻」が一定でない方は、最も多いパターンにつ ※3 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況に	ついてお答えください。
	母親(父子家庭の方は記入不要です。以降同じ) 父親	

母 親(父子家庭の方は記入不要です。以降同じ)	父 親(母子家庭の方は記入不要です。以降同じ)
 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介は 護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 「 1週当たり () 時間 なを出る時刻 () 時間 家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時 帰宅時刻 () 時 	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業 中ではない
 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である※3 →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 【1週当たり () 日1日当たり () 時間 家を出る時刻 () 時間帰宅時刻 () 時間 	業中である※3
【【問 12 へ】	【【問 12 へ】
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない → 1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの 「就労時間(残業時間を含む)」、家を出しる時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1 週当たり () 日当たり () 時間家を出る時刻 () 時間帰宅時刻 () 時	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・
 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である※3 →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 〔1週当たり () 日1日当たり () 時間家を出る時刻 () 時間常を出る時刻 () 時間に不可能である。 	休・介護休業中である※3
└▶【問 10 へ】	└▶【問 10 へ 】
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまで就労したことがない	 6. これまで就労したことがない
└【問 11 へ】	

問 10 <u>問9で「3.パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4.パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に〇をつけた方にうかがいます。</u>フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

	母 親	父 親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 11 <u>問9「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に</u> <u>〇をつけた方にうかがいます</u>。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれに<u>1つに〇</u>をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

母 親			父親	
育てや家事などに専念したい		1.	子育てや家事などに専念したい	
就労の予定はない)			(就労の予定はない)	
年より先、一番下の子どもが	()歳	2.	1年より先、一番下の子どもが) 歳
なったころに就労したい			になったころに就労したい	
ぐにでも、もしくは1年以内に	二就労したい	3.	すぐにでも、もしくは1年以内	に就労したい
			→希望する就労形態 ア. フルタイム	
パートタイム、アルバイト等	(「ア」以外)		イ、パートタイム、アルバイト等	(「ア」以外)
→1週当たり() 🖯		→1週当たり() 🖯
1日当たり()時間		1日当たり()時間
	育てや家事などに専念したい 就労の予定はない) 年より先、一番下の子どもが なったころに就労したい ぐにでも、もしくは1年以内に 希望する就労形態 フルタイム パートタイム、アルバイト等 →1週当たり(育てや家事などに専念したい 就労の予定はない) 年より先、一番下の子どもが()歳 なったころに就労したい ぐにでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 フルタイム パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり()日	育てや家事などに専念したい 就労の予定はない) 年より先、一番下の子どもが()歳 なったころに就労したい ぐにでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 フルタイム パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり()日	育てや家事などに専念したい 就労の予定はない) 年より先、一番下の子どもが()歳 なったころに就労したい ぐにでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 フルタイム パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり()日



対象のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1)~(7)の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」の<u>いず</u>れかに〇をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある			
(1)こども夢文庫	1. はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ
(2)健康相談	1. はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(3)家庭児童相談室	1.はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(4)あかし子育て情報誌「にこにこ」	1.はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(5) ホームページ「あかし子育て応援ナビ」	1.はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(6) 子ども図書館	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(7) まちの子育てひろば	1.はい	2. いいえ	1.はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

		1 % - Obs - 1 1		
対象のお子さん	か医与わり	こがの鰹の気に	-ついてふ	かがいます
が多いのエピル	ひりが メに ノシ・ノ	フンサンルボサンスリルいに	ニンひしし フィ	7777 V 104 9 a

問 13 (この1年間に、	対象のお子	さんが病気やケガ	で学校を休ん	だことはあり	ますか。
--------	---------	-------	----------	--------	--------	------

1. あった ---▶【問 13-1へ】

2. なかった ---▶ 【問 14 **へ**】

問 13-1 <u>問 13 で「1. あった」にOをつけた方にうかがいます</u>。

対象のお子さんが病気やけがで学校を休んだときに、この 1年間に行った対処方法として当てはまる番号 <u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)。また、「9. その他」に〇をつけた方は、その内容をご記入ください。

1 年間の対処方法		日数
-1. 父親が休んだ	() 日 ¦
2. 母親が休んだ	() 目
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	() 目 :
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 📙 📙
¦5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. ベビーシッター等を利用した	() 目
7. ファミリーサポートセンター(一定の講習を受けた地域住民が一時 的に子どもを預かる事業)を利用した	() 🛭
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 🛭
9. その他())	() 目 ;

'-----------------【問 14 へ】

問 13-2 問 13-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に〇をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1つに〇をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事 業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日
- 2. 利用したいとは思わない

対象のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 14 対象のお子さんについて、病気やケガのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も()内に数字でご記入ください。また、「4.その他」に〇をつけた方は、その内容をご記入ください。

利用している事業・日数(年間)		
1. ファミリーサポートセンター (一定の講習を受けた地域住民が一時的に子どもを預かる事業を不定期に利用する場合のみ)	() 🖯
2. 子育て家庭ショートステイ事業(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	()日
3. ベビーシッター等	()日
4. その他 ()	() 🖯
5. 利用していない		

問 15 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、<u>年間何日くらい</u>問 14 のような事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる<u>番号に〇をつけ</u>、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください。)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。また、「1.利用したい」の「4 その他」に〇をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 利用したい	١		計() 🖯
	1	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	() 日
	2	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	() 日
	3	不定期の就労	() 日
	4	その他 ()	() 🖯
2. 利用する必	変は	はない		

問 16 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれの泊数も ()内に数字でご記入ください。また、「1. あった」の「6 その他」に〇をつけた方は、その内容をご記入ください。

	1年間の対処方法	泊数				
1. あった	1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	()泊				
	2 子育て家庭ショートステイ事業を利用した	()泊				
	3 上記2以外の保育等事業(ベビーシッター等)を利用した					
	4 仕方なく子どもを同行させた	()泊				
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊				
	6 その他 ()	()泊				
2. なかった						

対象のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 17 対象のお子さんについて、現在、小学校低学年(1~3年生)である方は、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で<u>過ごしていますか</u>。当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれ週当たりの利用日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に〇をつけた方は、利用されている時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間表記でご記入ください。

小学校高学年(4年生)の保護者の方は、問18へ

※対象のお子さんが小学校低学年である方の、現在の利用状況を確認するための設問です。

「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	27 1 17 131 - 627 2	2131 2231111111111111111111111111111111	
1. 自宅	週()日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい	
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週()日くらい → 下校時から()時まで
5. ファミリーサポートセンター	週()日くらい	
6. その他(公民館、公園など)	週() 日くらい	

問 17-1 対象のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で<u>過ごさせたいと思いますか</u>。当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に〇をつけた方は、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18 時のように 24 時間表記でご記入ください。

※対象のお子さんが小学校低学年である方の、現在の利用希望を確認するための設問です。

1. 自宅	週() 日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい	
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週()日くらい → 下校時から()時まで
5. ファミリーサポートセンター	週()日くらい	
6. その他(公民館、公園など)	週() 日くらい	

問 18 対象のお子さんについて、小学校高学年(4年生)である方は、放課後(平日の小学校終了後)の時間を どのような場所で<u>過ごしていますか。</u>当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれの週当たりの日数を数 字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に〇をつけた方は利用を希望する時間 も()内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時 のように24時間表記でご記入ください。 小学校低学年(1~3年生)の保護者の方は、問19へ

※対象のお子さんが小学校高学年である方の、現在の利用状況を確認するための設問です。

1. 自宅	週() 日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週() 日くらい	
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週()日くらい → 下校時から()時まで
5. ファミリーサポートセンター	週() 日くらい	
6. その他(公民館、公園など)	週()日くらい	

問		対象のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生をどのような場所で <u>過ごさせたいと思いますか。</u> 当て当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 対利用を希望する時間も()内に数字でご記入くだご記入ください。	はまる社 放課後児	番号 <u>す^</u> 童クラ	<u>くてに〇</u> ブ(学童	をつけ、そ [保育)」に	れぞれ希 〇をつけ	望する週 た方は、
_		※対象のお子さんが <u>小学校低学年及び高学年</u> である方の	、 <u>今後の</u>	利用希	<u>望</u> を確認	関するための	の設問です	•
	1.	自宅	週() E	ろらい			
	2.	祖父母宅や友人・知人宅	週() E	くらい			
	3.	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週() E	くらい			
	4.	放課後児童クラブ(学童保育)	週() E	くらい	→ 下校時だ) ⁵ ()時まで
	5.	ファミリーサポートセンター	週() E	くらい			
	6.	その他(公民館、公園など)	週() E	くらい			
		問 17~問 19 の設問で「4. 放課後児童クラブ(学童対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)そください。また利用したい時間帯を、()内に(化い。 「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に〇をつけてし	放課後り れぞれり 列)9 時・	見童クラ こついて ~18 時	ラブの利, こ、当て のように	用希望はあ はまる番号	りますか。 1 つに〇	をつけて
ſ)土曜日						
	2.	低学年(1~3年生)の間は利用したい 利利 高学年(4~6年生)になっても利用したい (利用する必要はない	用したい	時間帯時から	()時まで		
(2)	日曜・祝日						
Ì			用したい	時間帯				
	2.	高学年(4~6年生)になっても利用したい (()時まで		
	3.	利用する必要はない						
問		問 17~問 19 の設問で「4. 放課後児童クラブ(学童対象のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休み希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がさい。また利用したい時間帯を、() 内に(例)9	などの ! がかかりる) 時~18	長期のク ます。当 時のよ	k暇期間 áてはま	中の放課後 る番号 <u>1つ</u>	児童クラ <u>に〇</u> をつ	けてくだ
		≻ ' '	用したい、			\ n+-+		
		高学年(4~6年生)になっても利用したい 」 (利用する必要はない)	時から	()時まで		
	٥,	インロックを対象です。						



子育て及び育児についてうかがいます。

1. 十分協力している

3. あまり協力していない

に〇をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 大変だが楽しい	2. こんなものだと思	ら 3.	不安が多い	
4. イライラ感がある	5. その他()	
問 23 子育てに関して日常悩んでいる。 番号 <u>すべてに〇</u> をつけてください	N _o			まる
(1)子どもの病気や健康、発育のこと				
	本格や発育 	3. ことば	4. 運動不足や肥満	
	子どもの心に関すること			
7. その他())
8. 特にない				
(2)子どもの病気や健康、発育以外 <i>の</i>)こと 「17. その他」に(○をつけた方は、そ	の内容をご記入ください	١,٥
1. 子どもの教育のこと	2.	子どもの叱り方や打	妾し方(しつけも含む)	
3. 子どもどうしの交流の機会がない	こと 4.	安心して遊べる場所	所がないこと	
5. 子どもの遊びのこと	6.	親どうしのつきあい	,)	
7. 子育てが体力的にしんどいこと	8.	子育てにストレスを	を感じていること	
9. 子育てに自信がもてないこと	1C	。家族などが子育て	に協力してくれないこと	
11. 子どもの育て方で家族などと意見	見が合わないこと 12	. 話し相手や相談相	手がいないこと	
13. 仕事や自分のやりたいことが十分	分にできないこと 14	. 子どもとふれあう	時間が十分にとれないこと	=
15. 子育ての経済的負担が大きいこと	16	. 子育ての方法が分	からないこと	
17. その他()
18. 特にない				
問 24 あなたは、子育ての不安や負担を はまる番号 <u>3 つまで〇</u> をつけてく さい。				
1. 地域における子育て支援の充実	2. 子育てま	を援のネットワーク:	づくり	
3. 妊娠・出産に対する支援	4. 子どもの)教育環境		
5. 仕事と家庭生活の両立	6. 要保護児	見童に対する支援		
7. 教育・保育サービスの充実	8. 地域にお	おける子どもの活動拠	心点の充実	
9. 母親、乳児の健康に対する安心	10. 子育て	しやすい住居・まち	の環境面での充実	
11. 子どもを対象にした犯罪・事故の	D軽減			
12. その他()
13. 特にない				
問 25 家族で協力(夫婦の家事・育児の てください。	の分担など)して子育てる	 としていますか。当	てはまる番号 <u>1つに〇</u> を	つけ

問 22 育児についてどのように感じていますか。当てはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。また、「5. その他」

まあまあ協力している
 全く協力していない

本市の子育で施策についてうかがいます。

問 26 本市は、子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号 <u>1 つに〇</u>をつけてください。

1. そう思う

2. まあそう思う

3. どちらともいえない

- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない

問 27 子育て支援として、充実してほしいと思うものはなんですか。当てはまる番号<u>4つまで〇</u>をつけてください。 また、「13. その他」に〇をつけた方は、その内容をご記入ください。

- 1. 一時的な預かりのサービス(ファミリーサポートセンターなど)
- 2. 家の近くで子どもが安心して遊べる場所づくり(公園やプレイルームなど)
- 3. 保育や教育など、子どもに関するさまざまな情報を集めた総合相談窓口の整備
- 4. 親子で遊んだり、情報交換などができる場の提供
- 5. 子育てサークルの育成や子育て支援ネットワークづくり
- 6. 子育て教室や講座の開催
- 7. 妊産婦や乳幼児の健康診断、保健指導などの母子保健事業
- 8. 男女共同参画による家事、育児の啓発活動の推進
- 9. 保育所(園)の増設
- 10. 社会的養護の必要な子どもへの支援(児童虐待の防止や里親制度の啓発など)
- 11. 就労時間の短縮、育児休業や育児休暇が取りやすいよう企業などへの啓発
- 12. 公園整備、歩道の整備などまちの環境整備

13. その他()



28	最後に、 由にご記		境の充実	₹や子育で	て環境、	子育て支	援などに	関しては	ご意見が	ございま	したら、	5



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。